整形外科

患者数実績		令和４年度	令和５年度	令和６年度
のべ入院患者数	年間	22, 500	20, 104	19, 292
	1 日平均	62	55	53
外来患者数	年間	24, 470	23, 969	23, 262
	1 日平均	100	98	96
手術数		1, 295	1, 229	1, 246
主な症例内訳				
上　肢				
	外傷	281	370	364
	その他	273	274	255
下　肢				
	外傷	385	287	306
	その他	263	200	221
脊　椎				
	外傷	32	34	39
	その他	74	55	61

整形外科では運動器疾患の２本柱である変性疾患と外傷の治療に加え、がんの骨転移の診療にも取り組んでいます。変性疾患に対しては運動療法や薬物療法を主体としますが、治療抵抗例には従来の標準的手術に加え、関節温存型の手術、神経や腱の絞扼性疾患に対する内視鏡手術、低侵襲脊椎手術など患者さんに優しい新技術も積極的に取り入れています。一方、切断や高度挫滅などの重度四肢外傷に対してマイクロサージャリーの技術で患肢温存を目指しています。

（文責／整形外科　第１主任部長　安井　啓悟）